

中秋
9月

。秋空にモズの高鳴きが響くこう。——草はうのいきものた

かつては、武蔵野の草はらが広がっていた目黒区。駒場野、向原、月光原…むかしの地名がその面影を伝えています。大きな草はらは少なくなりましたが、人の踏み込みない場所には、今でも草たちが背を伸ばし、昼はバッタたちの〈運動会〉、夜は鳴く虫たちの〈コンサート〉が開かれます。



- ・モズの高鳴き こんな出会いも。 キチキチキチ…『原っぱ』の残る中目黒公園では、秋の風物詩モズの高鳴きが聞かれ、農地や原っぱなどの生息環境が少なくなつて中目黒区では珍しい鳥に。



ズメズメ目モズ科。留鳥として日本各地の農耕地など開けた場所に生息。バッタ、トカゲなどの小動物時にはズメなどの鳥も捕食することから小さな益鳥呼ばれる。捕った獲物をとがった枝に刺した保存食が子のくはやにえ。日高区では冬鳥。ズメより大。



サシバの渡り
東南アジアで越

渡る マツ

南へ向かう**(ヒヨト川)**の表

列になって飛ぶ **カワウ**。

四



- ・近年増えている草原(屋上緑化)…野鳥やチョウ、トンボ、バッタなど、空中庭園は千客万来!

This is a detailed illustration of a park scene, likely a wetland or grassland area. The foreground is filled with lush green grass, various wildflowers, and several butterflies. Labels in Japanese identify many of these plants and insects, including 'アオサギ' (Osprey), 'コサギ' (Common Cuckoo), 'エンドビタタ' (Endivite), 'カバガモ' (Coot), 'リマグロヒョウモン' (Orange Sulphur), 'マダラゲン' (Madara Gen), 'イヌタデ' (Dog's-tooth violet), 'エコログサ' (Ecklonia), 'ニシツキナ' (Nishizukin), 'コハネイナゴ' (Locust), 'コガネムシ' (Caterpillar), 'メミシバ' (Mimosa pudica), 'オイヌタデ' (Dog's-tooth violet), 'イチモンジセセリ' (Monarch butterfly), 'ゲンノショウコ' (Genno Showko), 'オオバコ' (Large bellflower), 'クレマバタモドキ' (Kremabatamodoki), 'マダラ' (Madara), 'シヨクリョウバッタ' (Silvery-striped broadwing), 'コカマキリ' (Cocamaki), 'コロコロリ' (Cocorolo), 'ニホントカゲ' (Japanese tree frog), 'エヌコロロ' (Enukuro), 'オヒシバ' (Ohsiba), 'カナヘビ' (Canaebo), and 'センチコガネ' (Centipede). In the background, there are large trees, a building labeled '花とみどりの学習館' (Flower and Green Learning馆), and a tall chimney. Several people are shown walking or sitting in the grass. A small inset in the top right corner shows a close-up of birds and insects with the caption: '近年増えている草原(屋上緑化)…野鳥やチョウ、トンボ、バッタなど、空中庭園は千客万来!' (Recently increasing grasslands (rooftop greening)… birds like wild birds and butterflies, dragonflies, and beetles,空中庭園 (sky garden) is a hit!).

10 October

神無月

思わず野鳥たちと出会いがあるところ。澄みきった青空を、南に向かうアマツバメやカケスが渡り、公園では越冬地に向かうエゾビタキやキビタキが実ったミズキやエノキで栄養補給です。中目黒公園の原っぱでは、ショウリョウバッタやオンブバッタが過ぎて

月の別名▶時雨月(しぐれづき) 初霜月(はつしもづき) 15日の日の出5時47分⇒日の入り17時6分 太陽のいる星座▶てんびん座★9月23日～10月21日★ 寒露▶冷たい露の結ぶ頃の意味。秋の長雨が終わり、稲刈りもそろそろ終わります。霜降▶霜が降りるほど寒くなってきた、という意味。北国や山を紅葉が飾り始めます

1 目黒区民の日
キンモクセイの咲くころ



2 ケルネル田んぼイナゴが目立つころ

3 駒場野公園マミチャジナイの渡って来るころ

4 カケスが上空を通過するのを見るころ

5 ヨウシュヤマゴボウ黒い実でインク遊び

6

7 ケルネル田んぼにカガシ並ぶころ

8 このころ寒露
那覇ススキ開花

9

10 林試の森公園エゾビタキ秋の渡りのころ

11 体育の日(第2月曜日)

12 口黒川船入場オナガガモ飛来のころ

13 駒場公園シラカシなどどんぐりの実るころ

14 ケルネル田んぼ稲刈りをするころ

15 シメ渡って来るころ

16

17 読書週間
アカタテハ見るころ

18 アオジ渡って来るころ

19

20 碑文谷公園池キンクロハジロが渡って来るころ

21 このころ土用

22

23 このころ霜降
ジョウビタキ渡来のころ

24 スッポンタケの出るころ

25 アメリカセンダングサ盛り
盛岡イチョウ黄葉

26 ウグイスが渡って来るころ
上空通過のカワウ群を見る

27

28 目黒区緑化都市宣言の日



29 口黒川にカムチャッカ半島などからユリカモメ飛来



30 秋田イチョウ黄葉

31

34

ノブドウ

11 November

11月 *霜月*

月の別名▶神楽月(かぐらつき) 露ごもりの葉月(つゆごもりのはづき) 雪待月(ゆきまちづき) 15日の日の出6時16分⇒日入り16時35分 太陽のいる星座▶さそり座★10月22日～11月21日★ 立冬▶冬が立ち、この日から立春までが冬。日は短くなり、北国から雪の便りが届きます。小雪▶そろそろ雪がふり始めるころという意味

北国からツグミやアオジが渡ってきて、冬鳥たちの顔ぶれが揃うころ。シジュウカラは幼鳥の区別もなくなり、時にはコゲラやウグイスなどと混群をつくって庭の木立を巡るようになります。秋は蝶の種類や数も多く、中目黒公園の花壇にはヒメアカタテハや

ペニシジミなどが晩秋の日差しの中に舞います。カマキリが卵のはいった鞘を産みつけて、次の世代に未来を託します。木々は紅葉を始め、月の終わりのころには最初の北からの季節風、木枯らし1号が吹いていきものたちが耐え忍ぶ季節の到来です

1 青森イチョウ黄葉



2

3 文化の日
ツグミが渡って来るころ

4

5 ヤマガラ見るころ

6

7 このころ立冬

8 青森イロハカエデ紅葉

9 サザンカが咲き始めるころ

10 上空を通過する夕方類を見ることが多い時期

11 新潟イロハカエデ紅葉

12

13 駒沢オリンピック公園ムラ
サキシジミ見るころ

14 東京初霜平均日

15 七五三
イイギリの実が赤くなるころ

16

17 しし座流星群極大日

18 イチョウ黄葉するころ

19 大阪イチョウ黄葉

20

21

22 このころ小雪

23 勤労感謝の日
鹿児島イチョウ黄葉

24

25 駒場野公園ホソミオツネン
トンボを見るころ

26 大分イロハカエデ紅葉

27

28 東京イロハカエデ紅葉

29

30 長崎イロハカエデ紅葉



ユリカモメ